

川崎の社会福祉

あなたの「やってみたい!」を応援する広報誌



No.605

2024.7
SUMMER

みんなで作る、
みんなで食べる
たまり食堂

美味しいコーヒーで
地域交流
よって!カフェ

はじめよう、つながろう、広げよう

特集

大人も子どもも地域であつまろ!
居場所づくりってこんなにおもしろい!

For a Smile



川崎市社協キャラクター
ななふく

 川崎市社会福祉協議会 (通称:川崎市社協)

大人も子どもも地域であつまろ！ 居場所づくりってこんなにおもしろい！

「地域の居場所づくりに興味がある」と考えている人が、今とても増えています。居場所づくりを成功させるには、運営スタッフの想いはもちろん、イベントに参加する人の笑顔が必要不可欠！活動の担い手として、そして参加者として。今回ご紹介する2団体だけでなく、地域の「居場所」は皆さんとお会いできるのをお待ちしております。

美味しいコーヒーで地域交流

中原区 よって!カフェ



活動MEMO

開催日 毎月第4水曜
開催場所 福祉パルなかはら
参加費 100円
共催:とどろき地域包括支援センター

中原区で活動するコミュニティカフェ

「よって!カフェ」のオープンは2015年。地域で開講された「コーヒーの淹れ方講座」の受講者が集まり、まちの新たな交流の場としてコミュニティカフェを立ち上げました。現在は月に1度、コーヒーとお茶菓子で参加者をおもてなし。近隣住民など毎回30名近くが訪れ、会話を楽しんでいます。

「コーヒーが好き」きっかけは気軽な気持ち

運営メンバーの外川さんと江口さんは「誰かに何かをしてあげたい、なんて大それた気持ちではなく、コーヒーを淹れるくらいなら私にもできるかなって」と発足当時は振り返ります。おふたりとも、活動を始めるまでは地域との接点はなかったそう。けれど、カフェ活動を通して仲間が増え、ご自身の世界が広がったと話してくれました。

訪れた地域の方からも「よって!カフェのおかげで近所に友達ができた」という声。スタートから9年。コロナ禍も乗り越え、まちに欠かせない大切な居場所に成長しています。



はじめて参加する人も気後れしないようスタッフがさりげなくフォローします



コーヒーを淹れる直前に挽き、会場には良い香りが...



1杯1杯丁寧にハンドドリップ

ななぶくCHECK!

各区社協がアシストします!

ひとりで居場所づくりを始めるのは心細い…。そんな人は、お近くの区社協へ相談してください! 活動のヒントになる各種講座や団体の紹介を通して、あなたの「やってみたい」をサポートします。



中原区社協発行「ポポラーレ」



よって!カフェからのInformation

今の私たちの目標は、若い世代に活動のたすきをつなぐこと。少しでもコミュニティカフェに興味を持った方は、ぜひ一度お手伝いにいらしてください! もちろん、お茶を飲みに来てもらうだけでも大歓迎。一緒に楽しい時間を過ごしましょう!



「よって!カフェ」左から外川さん、江口さん

みんなで作る。みんなで食べる。

麻生区 たまり食堂



活動MEMO

開催日 毎月第1月曜
最寄駅 小田急線 百合ヶ丘駅
参加費 子ども無料・大人500円〜

Instagram CHECK! 隠れ家 たまり

ぎょうざプロジェクト

発足8年目! 地域に愛される子ども食堂

創作料理店「隠れ家たまり」では、子どもから大人まで地域のさまざまな人が集う交流の場「たまり食堂」が開催されています。2016年にスタートしたこの活動は、別名・ぎょうざプロジェクト。集まった参加者は思い思いに餃子を包みながら、世間話を花を咲かせていました。

誰もがフラットでいられる場所でありたい

「餃子づくりは、みんなで調理に参加するのがメリット」と店主の桑田さん。年齢や立場が違って、一緒に同じ作業をすることで自然とコミュニケーションが生まれるんだとか。「支援する人・される人」といった隔たりがないこの自由な空気感こそが、長く活動が続くひとつの秘訣なのかもしれません。



形も大きさもさまざまな個性派餃子が完成!



たまり食堂からのInformation

今年3月からは新たに「朝ごはん食堂プロジェクト」を始めました。週1回、地域のお子さんに無料で朝食を提供しています。いろんな事情で朝食を食べられない子がいますから、少しでも力になれると嬉しいです!



「隠れ家たまり」桑田真里さん



朝ごはん食堂プロジェクト 毎週水曜日 AM6時半~8時に実施

ななぶくCHECK!

子どもの居場所活動紹介ガイドブック



子ども食堂をはじめ、子どもの居場所づくりに取り組む市内の団体を集めたガイドブックです。自分も活動を始めたい人、何かお手伝いしたい人は必読です!

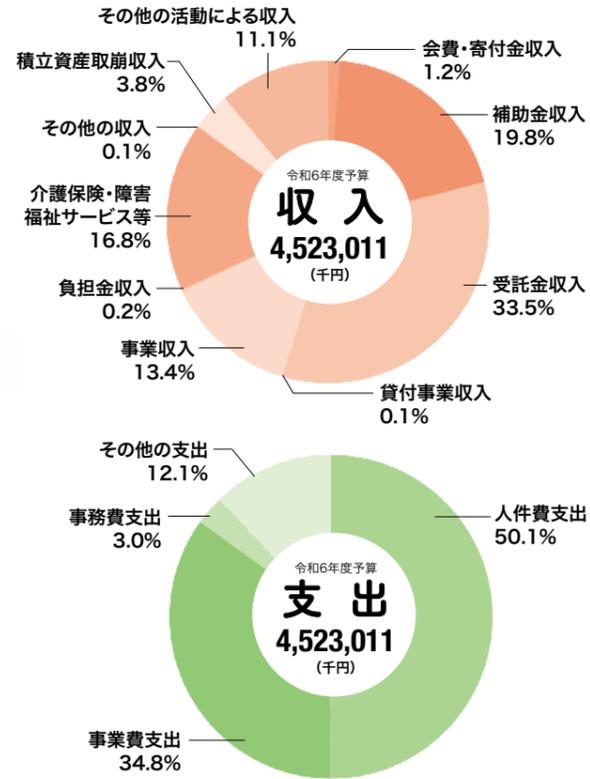
ダウンロードはこちら



令和6年度 事業計画・予算 が決まりました

基本方針

不安定な経済情勢、多発する災害、高齢世帯の孤立、ヤングケアラー、ひきこもり、子どもの貧困・虐待、情報リテラシー格差等の社会課題があふれる現代日本。ここ川崎市においても、さまざまな困難に直面している住民が数多く存在します。私たちは、社会福祉協議会の使命である「住民主体の地域福祉の推進」を通して、誰もが安心して暮らすことができるまちづくりに取り組んできました。今年度もパートナーである川崎市との連携をさらに深めながら、「川崎らしい地域包括ケアシステム」の実現を目指し、多様な視点で地域福祉事業を展開します。



かわさきの福祉をささえる 4つの柱

1 地域包括ケアシステムの推進

全ての社協会員が一丸となるのはもちろん、行政と強固なパートナーシップのもと、川崎市の地ケア構築をさらに推進します。



2 組織経営基盤の強化

経営健全化に向け、すべての事業・予算を見直し、自主財源の確保のため新たな事業展開を行います。



HPバナー広告やLINEスタンプなど、新たな収入源を模索

3 災害にそなえた地域防災力の向上

近年多発する豪雨被害だけでなく、大地震など大規模災害を想定し、さまざまな地域資源や住民との連携を図り、平時から災害に備えます。



災害ボランティアセンターの運営訓練

4 Pick Up! 生活困窮者への支援

生活困窮が継続し生活福祉資金特例貸付の償還免除となった方、生活困窮者自立支援金の利用者および償還が難しい生活環境にある方など、生活困窮の状況が継続している方々に対し、専門機関との連携のもと、訪問等により生活再建を図る支援を行います。

こちらチェック!

「生活再建支援室」がサポート

コロナ禍の3年間で、約4万8千件の特例貸付の申請がありました。昨年より貸付の償還が始まりましたが、返済が滞っている・生活再建のめどが立たない人も大勢います。生活再建支援室では、困りごとを抱える借受者に向けてアウトリーチによる支援を展開しています。

支援員によるフォローアップ体制

定期的な連絡で顔の見えるサポートを



川崎市社会福祉協議会が取り組む 地域の担い手づくり

誰もが住み慣れたまちで幸せに暮らすため、あなたの力・経験を地域で活かしてほしい。私たち川崎市社協は、あなたらしい地域活動を一緒に考えます。

何から始めればいいのか分からないあなたに ボランティア養成講座

「ボランティアをしてみたい！でも私には何ができるかな？」そんな方を対象に、講座やイベントを通して活動を始めるきっかけづくりを創出しています。



講師はボランティアとして活躍中の地域の皆さん

地域のことをもっと知りたい！子どもたちに 夏休み福祉・チャレンジ「チャレボラ」

毎年夏休みに、小学生～大学生対象のさまざまな体験プログラムを実施しています。乳幼児・高齢者・障がいのある方との交流や、まちの環境保全、居場所づくりなど、その数なんと50種以上！



夏休みの自由研究テーマにも

詳しくはこちら→



お年寄りが元なまちにしたい！あなたに 高齢者会食会



食事の提供だけでなく体操や健康指導も

地区社協など地域住民が主体となって、ひとり暮らしの高齢者や高齢者のみ世帯を対象に会食会を実施しています。高齢者の孤独感解消や生きがいづくりをお手伝いして、まち全体を元気にしよう！

お茶やおしゃべりが大好きなあなたに コミュニティカフェ



おしゃべりの他、健康や趣味、様々な活動が！

地域住民が主体となって運営するコミュニティカフェは、みんなが参加できるまちの居場所。社協では、研修や活動者同士の情報交換会を実施し、カフェ立ち上げから継続した運営までサポートしています。

家事ならまかせて！というあなたに 暮らサポ（かわさき暮らしサポーター）

地域で暮らす高齢者を“ちょこっと”支援する、通称「暮らサポ」。洗濯やそうじ、食事の支度など、ちょっとしたお手伝いを通して高齢者の暮らしを支える家事援助サービスの担い手です。



8面で詳しくご紹介しています

困った時に助け合えるまちが理想！というあなたに 災害ボランティア講座

地震や水害などの被災地の復旧・復興には、ボランティアの存在が欠かせません。災害時にも支え合える地域づくりに取り組む社協では、担い手である災害ボランティアの活動をサポートしています。



発災時をシミュレーションする災ボラ研修会

もっと詳しく！
こちらをチェック



ボラナビ2024

市内のボランティア情報をまとめた一冊。活動の受け入れをしている施設・団体等の情報が掲載されています。



市社協ボランティア専用ページ

講座開講のお知らせや助成金情報まで、ボランティア活動の最新トピックスを発信しています。

NEWS 夏休み、被災地にあなただの力を

高校生・大学生対象

災害ボランティアバス in 能登半島 参加者募集のお知らせ

今年1月の大地震発生から半年が過ぎた今も、災害のつめ跡が残る能登半島。この夏、川崎市社協では、市内高校生・大学生を対象とした「災害ボランティアバス」を実施します。若い世代が被災地の現状を知り、自分たちのまちの防災について考える機会を創出します。

●実施日：高校生の部
7月23日(火)～25日(木)

大学生の部
9月3日(火)～5日(木)
※ともに事前オリエンテーションあり
※全日、看護師が同行します

●予定参加費：高校生の部 5,000円(税込)
※大学生の部は詳細発表までお待ちください
※宿泊費(2泊)・食事代(朝食2回・夕食2回)・東京駅～金沢駅間の往復新幹線代・現地でのバス移動費を含む

●対象：市内在住・在学の高校生および大学生
※高校生の参加には保護者の同意が必要です

内容などの詳細、申し込み方法等は
公式SNSをご覧ください

インスタ LINE 問合せ
ボランティア活動
振興センター
TEL: 044-739-8718



2011年東日本大震災、2017年関東・東北豪雨に係る常総市洪水災害でも、ボランティアバスの運行を計7回実施。学生をはじめ、約320人が現地でさまざまな支援活動を行いました。

市社協職員も 被災地で活動中です!
大規模災害時、全国の社協職員が現地に駆けつけ、被災地支援を行うネットワークが構築されています。

私が従事したのは、能登町災害ボランティアセンターの運営サポート。被災住民からの支援依頼を受け、現地調査を行う役割です。被害の大きい家屋には、ボランティアさんだけでなく近隣の方が心配して様子を見に来るなど住民同士のつながりが感じられ、川崎でも災害に備えた「つながりづくり」の必要性を実感しました。



ボランティア活動振興センター 田中職員

DVD 地域福祉情報バンクのおすすめDVD!

合理的配慮特集はこちら →



合理的配慮とは?

日常生活の中で提供されるサービス等において、障害の無い人は簡単に利用できても、障害のある人にとっては利用が難しく、活動などが制限されてしまう場合があります。こうした制限(=社会的なバリア)を取り除くために、障害のある人から何らかの配慮を求める意思表示があった時は、その実施に伴う負担が過

重でない範囲で行う個別の特性に合わせた配慮のことを「合理的配慮」といいます。2024年4月から、事業者による障害のある人への「合理的配慮の提供」が義務化されましたが、どのように対応したらよいのか迷う場面もあるかもしれません。「合理的配慮」の基本的な考え方や具体的な対応方法について、このDVDで学んでみませんか?



基礎学習編 障害のある方への合理的配慮
考え方とは? 進め方とは?
監修・アドバイザー：秋山愛子
制作：映学社/2023年/約20分
※字幕+手話版、音声ガイド付き

地域福祉情報バンクで貸出しています 蔵書検索は「ふくみみ」で!

TEL: 044-739-8720 MAIL: jyoho@cs-w-kawasaki.or.jp



EVENT 夏の思い出づくりに!

参加費無料 みんな、集まれ! ドローン体験交流会

毎年大人気のイベントが今年もやってくる! トイドローンを使ったいろんなゲームと一緒に楽しみましょう。親子ペアで参加できる回も開催します。

●日時：8月2日(金)
①9:30～10:30
②11:30～12:30
③14:00～15:00

●会場：エポックなかはら7階
※JR南武線「武蔵中原」駅直結

●対象：①②小学3年生以上
③小学1年生以上の子どもと保護者のペア
※いずれも川崎市在住・在勤・在学の方

申込みフォーム
※切：7月16日(火)10時



●定員：①②各回10名 ③親子ペア10組
※定員を超えた場合は抽選

●問合せ：福祉人材バンク TEL: 044-739-8726

手のひらサイズのドローンを飛ばそう



ドローン体験でなにが学べる?

いま注目の「3つの力」を楽しく身につけよう!

- 創造性 単純な組み合わせでゲームを多岐に考えられる!
- 空間把握力 限られた空間の中をコントロール!
- コミュニケーション力 ネットやテレビゲームにはないリアルな交流!



インストラクターが丁寧に指導。低学年の子も安心です。

ドローンファイトの動画はこちら



広告

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和6年度

ボランティア活動保険

商品パンフレットは
コチラから
(ふくしの保険ホームページ)

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類感染症に変更されたことに伴い、「特定感染症重点プラン」を廃止して2つのプランとします。

保険金額・年間保険料(1名あたり)

団体割引20%適用済 / 過去の損害率による割増適用

保険金の種類	プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円	
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額	6,500円	
	手術 入院中の手術	65,000円	
	保険金 外來の手術	32,500円	
賠償責任の補償	通院保険金日額	4,000円	
	特定感染症	補償開始日から補償*	
	地震・噴火・津波による死傷	×	○
賠償責任保険金(対人・対物共通)		5億円(限度額)	
年間保険料		350円	500円

*特定感染症についても10日間の免責期間がなくなり、補償開始日から補償対象となります。なお、令和5年5月8日以後、新型コロナウイルス感染症は補償対象外となりました。

<重要>

- ◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆年度途中でご加入される場合も上記の保険料となります。
- ◆中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引継ぎ先〉損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03(3349)5137
受付時間：平日の9:00～17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667
受付時間：平日の9:30～17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

寄付御礼 (令和6年3月1日～5月31日受領分)

○川崎市社会福祉協議会の地域福祉活動へのご寄付

宮松エスオーシー株式会社 様
川崎市地域女性連絡協議会 様
株式会社ナクール 様
中原フィルハーモニック・オーケストラ 様
日本ハムマーケティング株式会社 様
東急リゾート&ステイ・石勝エクステリア共同事業体
川崎国際生田緑地ゴルフ場 様
一般社団法人生命保険協会神奈川県協会 様

あたたかい
ご寄付、ありがとう
ございました



○福祉基金助成金へのご寄付

株式会社工藤工務店 様

協賛会員・賛助会員募集中

川崎市社会福祉協議会の活動にご賛同いただける、個人・法人・団体の皆さまを募集しています。いただいた会費は、地域福祉を支えるさまざまな活動資金として有効に使われます。ぜひご協力をお願いします。

●年会費

賛助会員 (個人)	協賛会員 (法人・団体)
1口1,000円	5,000円以上

●問合せ

庶務課 TEL 044-739-8710

急募!!

信頼と実績の社協で仕事をしませんか?



介護支援専門員

大募集!!

市内3つの事業所で募集中です! /

●介護支援専門員

かわさき訪問介護支援事業所 (川崎区富士見)
さいわい訪問介護支援事業所 (幸区戸手本町)
たま・あさお訪問介護支援事業所 (多摩区登戸)

川崎市社協は
「あなた」を
お待ちしております



給与や
待遇面など
詳しくはHPを
チェック



* だから社協は働きやすい! *

バックアップ体制を整え お待ちしております

有休や時間休を自分の調整次第で取れることが売りです。業務で困ったときにはメンバーで知恵を出し合い、和気あいあいと仕事をしています。ケアマネ初心者さんでも安心して事業所の扉をたたいてください。



居宅介護支援
事業所管理者
Tさん



介護支援専門員
(2年目)
Kさん

実践を一から学べる職場環境です。業務の中で、壁にぶつかり不安になることもありましたが、サポートしてくれる経験豊富な先輩がたくさんいるので、丁寧に分かりやすく仕事を教えてくれます。



お問い合わせはお気軽に! 介護支援課 044-739-8712

かわさき暮らしサポーター養成研修

気軽にはじめよう、介護の仕事

家事援助(生活援助)サービスの担い手として活動するための1日研修です。研修修了後は、本会訪問介護事業所で就労することができます。

●問合せ 介護支援課 TEL:044-739-8712



お気軽に
ご参加ください

申し込みは
こちらから



社協と一緒に働きましょう! /

受講無料 市内3か所で開催!

●川崎会場●

7月17日(水)

福祉パルかわさき
(申込〆切:7月12日)

●宮前会場●

9月19日(木)

福祉パルみやまえ

●多摩会場●

11月20日(水)

福祉パルたま

各会場定員20名。研修時間は10:00～16:45で共通です。

講座カリキュラム

- ・高齢者を支える保険福祉施策
- ・認知症などの高齢者の理解
- ・サービス提供の基本的視点
- ・利用者の理解とコミュニケーション
- ・介護(ホームヘルプサービス概論)
- ・介護技術入門

